

令和6年度大船渡湾水環境保全計画推進協議会 議事録

1 開催日時及び場所

- (1) 日時 令和6年10月29日（火） 午後2時から午後3時30分
- (2) 場所 シーパル大船渡大会議室

2 委員の現在数 26人

3 出席者

- (1) 委員 14人

加賀谷康司〔国土交通省東北地方整備局釜石港湾事務所 副所長〕
赤岩正昭〔岩手県沿岸広域振興局保健福祉環境部大船渡保健福祉環境センター 所長〕
吉田健一〔岩手県沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター 所長〕
長谷川和弘〔岩手県沿岸広域振興局農林部大船渡農林振興センター 所長〕
米田千賀子〔大船渡市各種女性団体連絡協議会 理事〕
矢野トミ子〔大船渡市地域婦人団体連絡協議会 立根町会長〕
新沼孝子〔夢ネット大船渡 理事〕
金野たか子〔大船渡市農業委員〕
佐藤惟司〔盛地区まちづくり推進員〕
大和田洋太郎〔大船渡地区まちづくり推進員〕
新沼眞作〔末崎地区まちづくり推進員〕
佐藤高廣〔赤崎地区まちづくり推進員〕
田村敏夫〔猪川地区まちづくり推進員〕
新沼良治〔立根地区まちづくり推進員〕

- (2) 事務局 11人

大船渡市

市民生活部長 安居清隆
市民環境課長 鈴木康代、同課 課長補佐 佐々木英紀、同課 係長 米田大祐、
同課 会計年度任用職員 松本麻以
企業立地港湾課 課長 大和田達也
農林課 課長 佐藤雅基
水産課 課長補佐 鈴木雅博
下水道課 課長 今野稔

岩手県

大船渡保健福祉環境センター 環境衛生課 課長 菊池彰
大船渡保健福祉環境センター 環境衛生課 主任主査 白藤裕久

4 議事の経過(要旨)

【委員紹介】

鈴木市民環境課長から、前回会議後に委嘱された加賀谷康司委員、赤岩正昭委員、吉田健一委員を紹介した。

【会議成立要件報告】

米田係長から、委員 26 人中 14 人出席であり、委員の半数以上の出席があることから成立する旨を報告。

【会長及び副会長の選任】

会長に米田千賀子委員、副会長に佐々木晋委員を選任した。

【報告】

- (1) 令和 5 年度大船渡湾水環境保全計画実施計画実績報告について
- (2) 令和 5 年度環境関連調査結果について
- (3) 重点施策の令和 5 年度取組実績について

全ての報告について承認された。

質疑等は、下記のとおり。

- 質疑応答 -

〔新沼良治委員〕

水生生物調査について、立根小学校ではコミュニティスクールにおいて川に関する授業を行っているが、それも事業実績に入っているものか。

〔米田係長〕

コミュニティスクールにおける実績かは不明であるが、立根小学校については立根川の水質調査及び河川敷の清掃について実施報告を受けている。内容については資料No. 1 の 7 ページのとおりである。

〔佐藤惟司委員〕

重点施策の令和 5 年度取組実績について、資料No. 3、32 ページの盛川のヨシ焼きは、令和 3 年度以降実施計画から削除とあるが、ヨシ焼きの終了後木や草の繁茂により盛川の見た目も悪くなっており、実施が必要と思われる。

〔白藤主任主査〕

ヨシ焼きのために刈った草等が河川から漁港区域に流れ込むため、事業を終了した経緯があると聞いている。

河川の草木の繁茂に係る管理については、県河川担当課に伝えたい。

【協議】

- (1) 令和6年度大船渡湾水環境保全計画実施計画について
- (2) 重点施策の令和6年度実施計画について

全ての協議事項について承認された。

質疑等は、下記のとおり。

- 質疑応答 -

〔新沼眞作委員〕

さんご丸が回収するごみ処理に係る予算について、資料No.4、10ページでは令和6年度は990千円となっているが、令和5年度実績の330千円より大きく増加している。

また、市管理漁港区域内のごみ回収・処理に係る予算も、令和6年度は8,157千円となっているが、こちらも令和5年度実績5,507千円より大きく増加している。

これらの理由は何か。

〔米田係長〕

さんご丸が回収するごみ処理については、令和5年度も令和6年度とほぼ同額の予算を計上しているが、令和5年度実績はごみ処理量が2,120 kg、コンテナ2台分と予算を大きく下回るものであった。

ごみ処理量については、台風の影響等により大きく増加することもあるため、コンテナ6台分、990千円の予算を計上したものである。

また、市管理漁港区域内のごみ回収についても、令和5年度、令和6年度予算ともにほぼ同額となっており、実績により予算を下回ることがある。

〔新沼眞作委員〕

予算に残額が生じた場合は、どのような処理を行うのか。

翌年度に繰り越すものか。

〔鈴木課長〕

さんご丸の運行やごみ回収については、国・県による補助事業であることから、実績に基づき年度内に精算することとなっており、繰越は行っていない

〔米田係長〕

さんご丸及び市管理漁港区域内のごみ回収・処理について、翌年度の事業について県担当部署と協議して運航日数等を決定している。

〔佐藤惟司委員〕

重点施策の令和6年度実施計画について、盛川のヨシ焼きについて掲載がないが、地区公民館ではヨシ焼きについて草刈等の協力を行ってきた経緯もあり、検討いただきたい。

〔吉田健一委員〕

大船渡土木センターでは、消防署立ち会いの下、ヨシ焼きを行っていたが、煙による周辺への影響もあり終了したところである。

事業を終了したことで、河川内に草木が繁茂する影響があるが、刈払いだけでは流れた草が漁業に影響を及ぼすことから、刈った草は搬出して処理をしている。

県では盛川以外にも管理する河川があることから、パトロール等により危険な箇所等への優先度を見極めながら、予算についても県庁と協議していきたい。

〔佐藤惟司委員〕

煙による周辺環境への影響も理解できるが、市内ではさんご島の整備を行っている例もあることから、盛川の整備について取組を進めてほしい。